

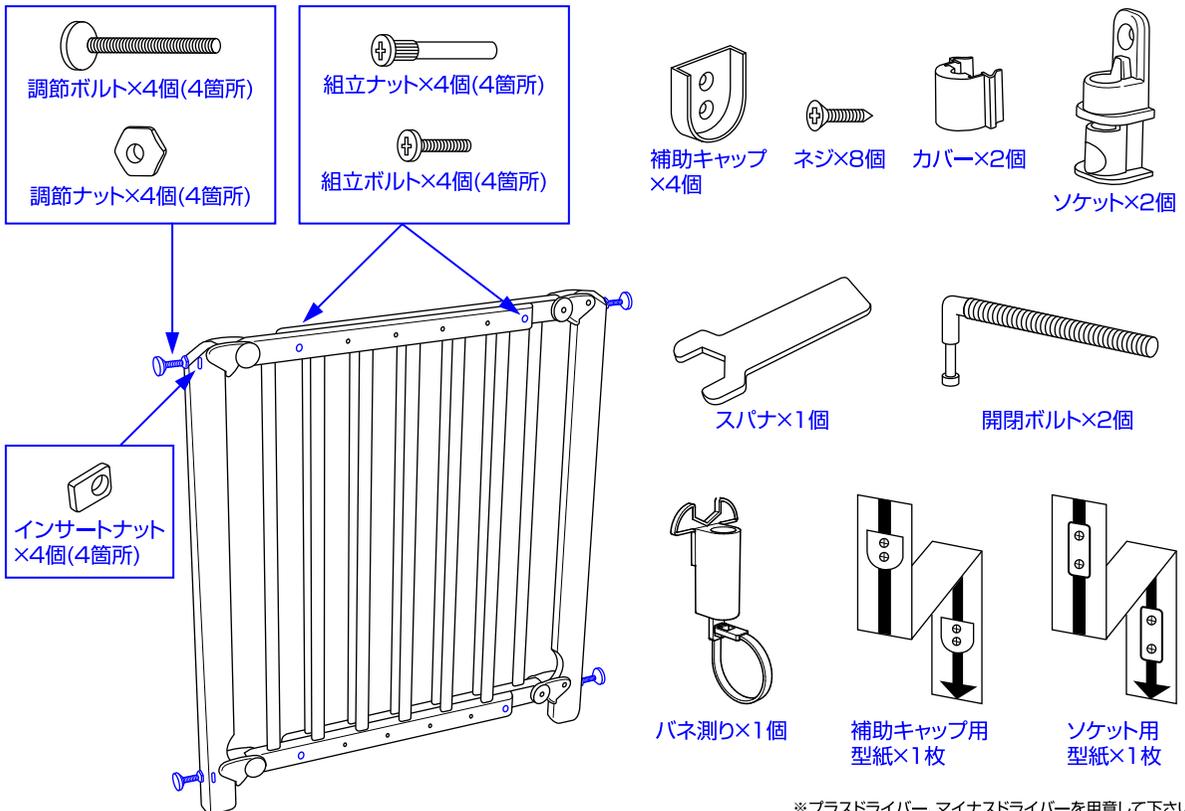
使用する前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

⚠ 使用上の注意

- ◆24ヵ月以下のお子様にご使用下さい。
- ◆お子様が自力でゲートに登れるようになりましたら、ゲートは使用しないで下さい。
- ◆ゲートを説明書通りに正しく取り付け、確実に取り付けられていることを確認してからご使用下さい。
- ◆ゲートを補助キャップなしで取り付けないで下さい。
- ◆補助キャップやソケットを使用すると壁に傷が付きます。
- ◆ゲートの扉の開閉の際に床に傷が付く場合があります。
- ◆階段の上部や窓には取り付けないで下さい。外れると転落事故の原因になります。
- ◆保護者の方はゲートの取り付け後もお子様の行動に十分注意して下さい。
- ◆定期的にゲートの取付強度を確認し、緩んでいる場合は必ず締め直して下さい。
- ◆操作する際に手指をはさむ危険性がありますので、十分ご注意下さい。
- ◆扉の開閉は必ず保護者の方が行って下さい。
- ◆ゲート付近には台になるようなものは置かないで下さい。
- ◆ゲートをゆすったり、ゲートにぶら下がったり、寄りかかったりしないで下さい。
- ◆ゲートは構造的に堅固な場所に取り付けて下さい。ほこり、泥、油などが付着している場所は避けて下さい。
- ◆ゲートを取り付ける壁面が弱い場合は、壁面がへこんだり、抜けたりする恐れがありますのでご注意下さい。
- ◆本体が故障したり、部品が破損、紛失した場合はすぐに使用を止めて下さい。
- ◆本製品の付属部品以外は絶対に使用しないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか破棄するようにして下さい。

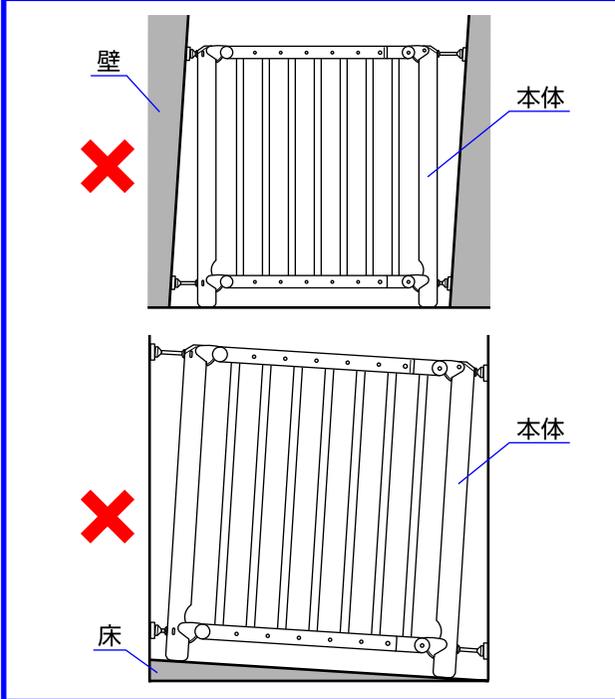


使用部品

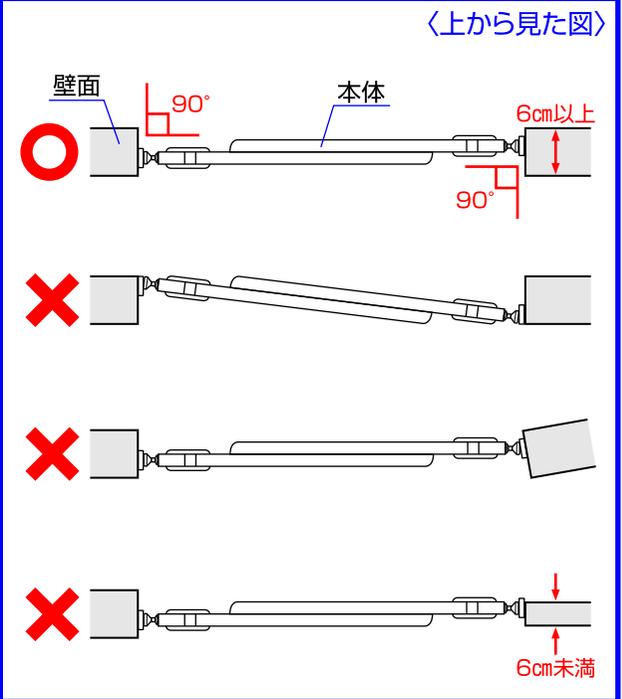


※プラスドライバー、マイナスドライバーを用意して下さい。
※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

取付時の注意



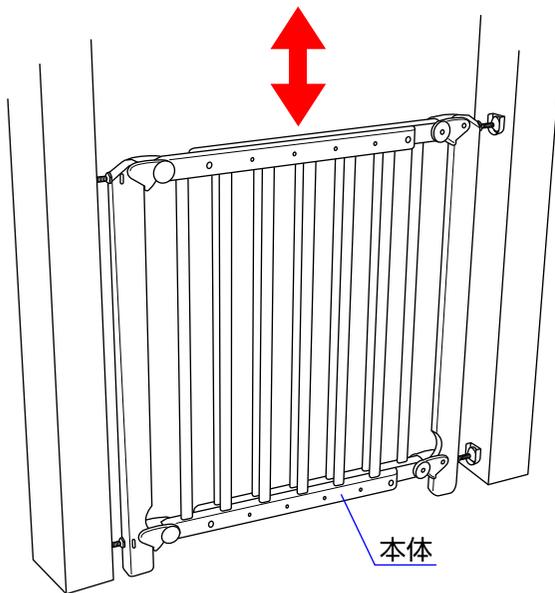
◇壁が傾いている場所、床が傾いている場所には取り付けられませんのでご注意ください。



◇本体と両側の壁面が90°になっていることを確認して下さい。壁面の厚みが6cm以上であることを確認して下さい。

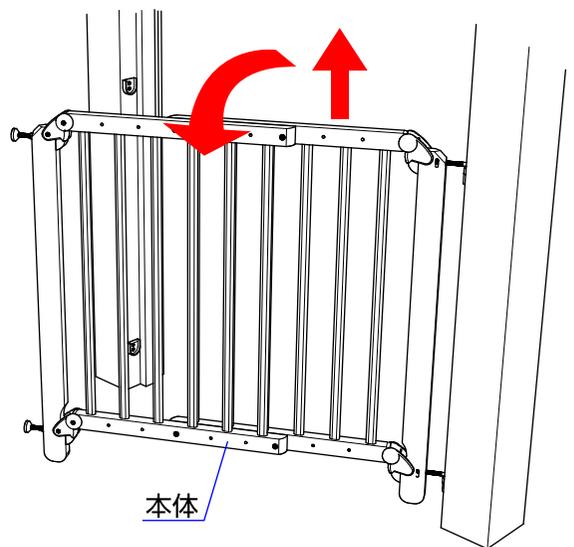
2種類の仕様から選んで下さい。

〈着脱式柵〉



◇本体の中央部を上下させ、本体の取り付け、取り外しを行う仕様です。→P2「取付サイズ(着脱式柵)」へお進み下さい。

〈開閉式扉〉

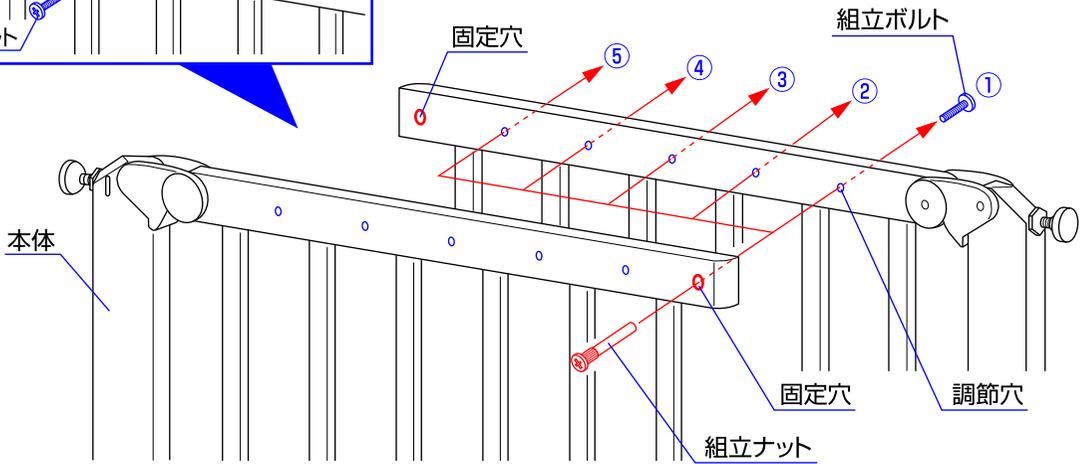
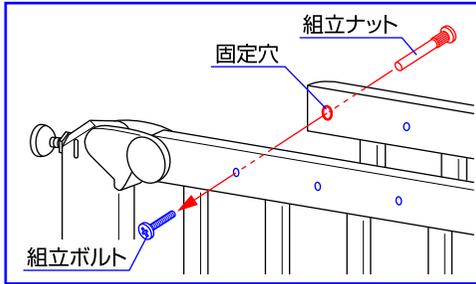


◇本体の中央部を上下させ、本体の開閉を行う仕様です。→P4「取付サイズ(開閉式扉)」へお進み下さい。

取付サイズ(着脱式柵)

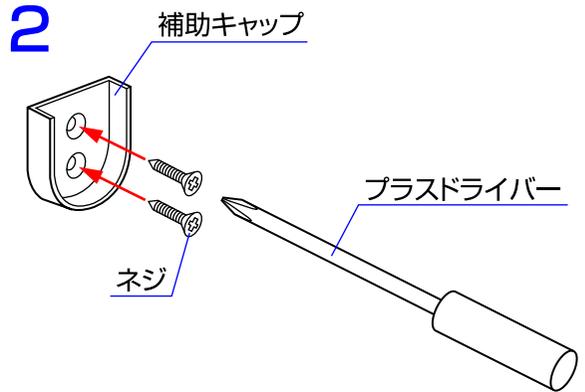
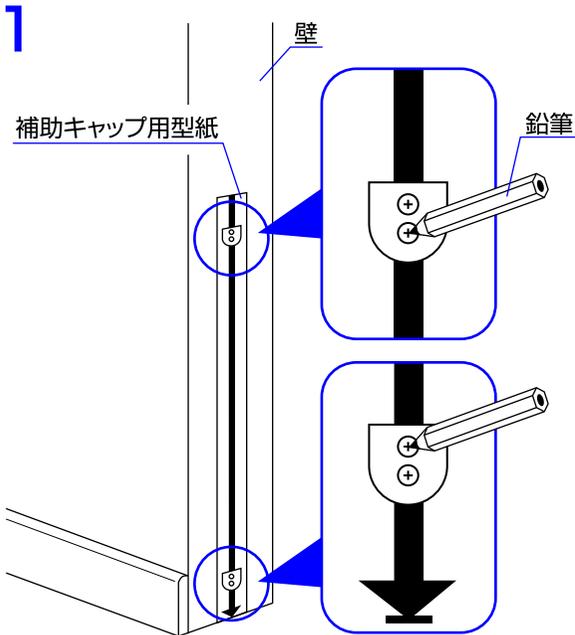
〈取付サイズ〉

- ① 71.5cm ~ 79.0cm
- ② 79.0cm ~ 86.5cm
- ③ 86.5cm ~ 94.0cm
- ④ 94.0cm ~ 101.5cm
- ⑤ 101.5cm ~ 108.5cm



◇ 本体の固定穴に組立ナットを差し込み、お好みのサイズの調節穴に合わせて組立ボルトで固定して下さい。反対側、下側も同じように固定して下さい。(計4箇所) ※確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

取付方法(着脱式柵)

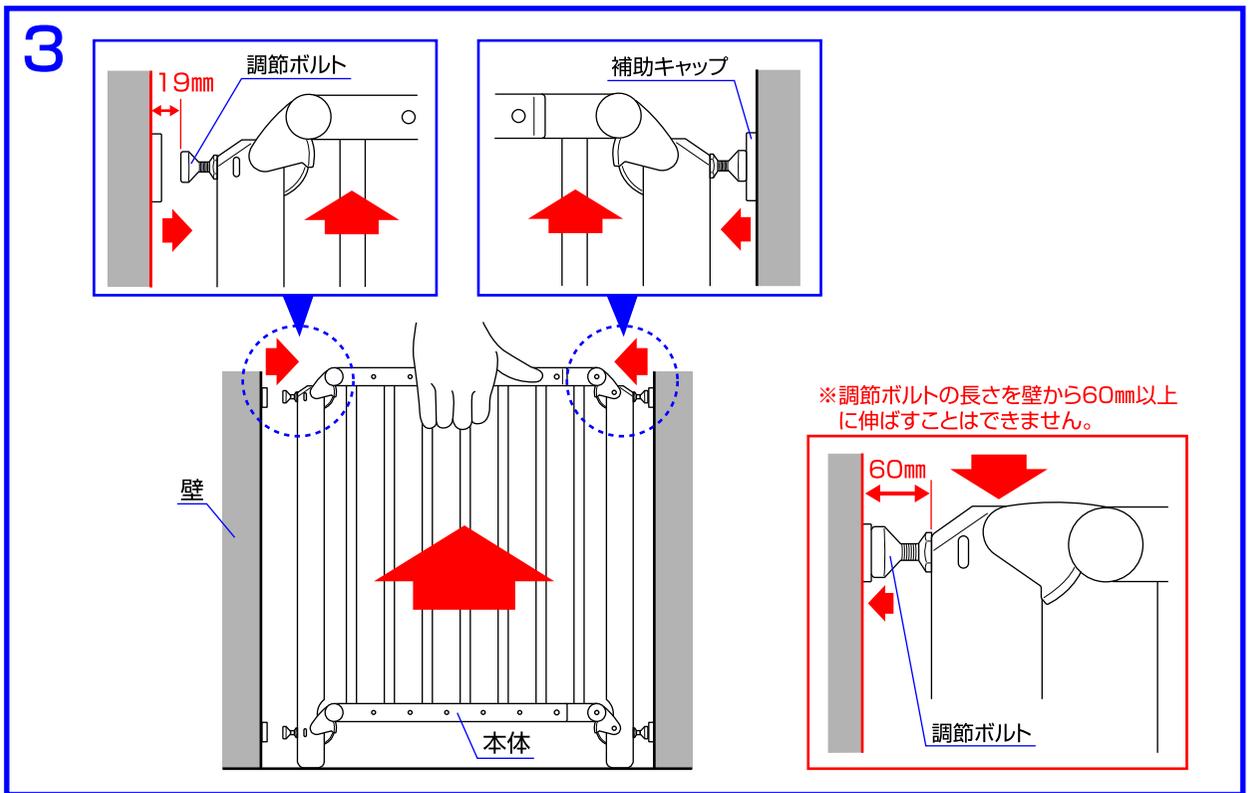


△ 注意

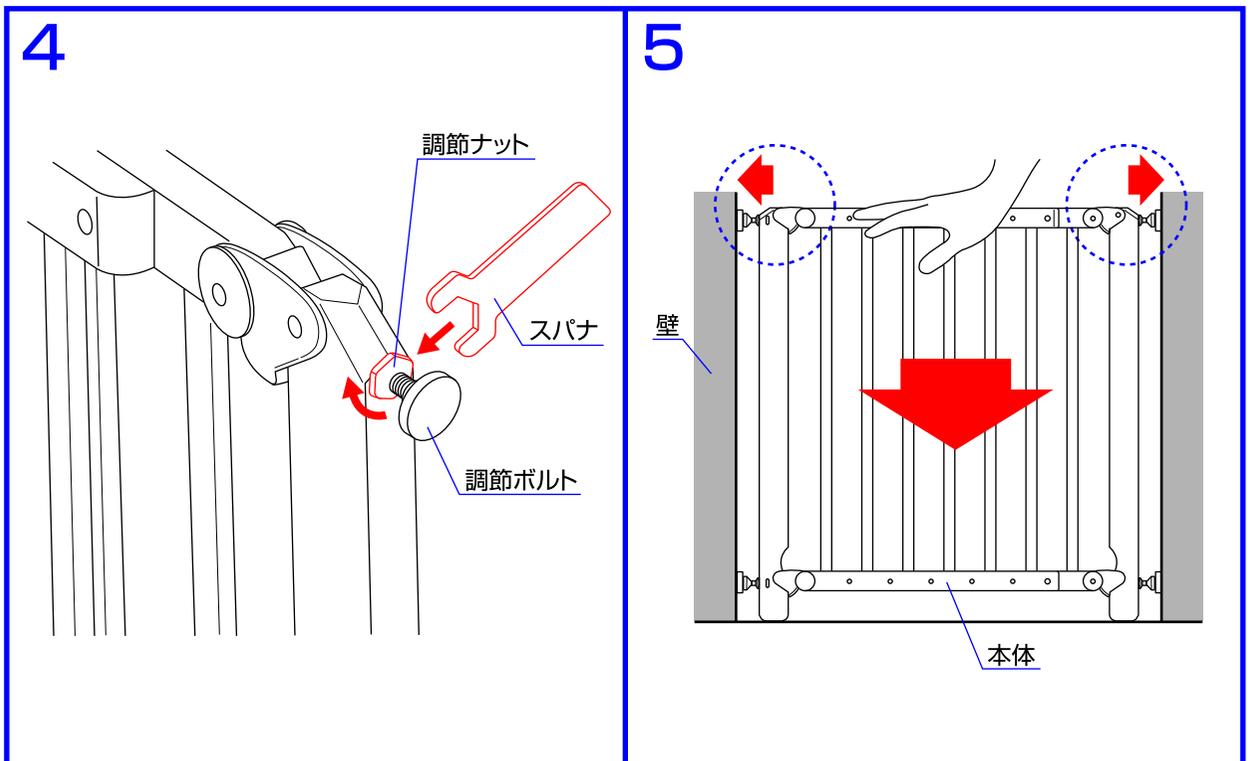
- ◇ 本体を取り付ける時は必ず補助キャップをネジで固定してから取り付けて下さい。
- ◇ ゲートを取り付ける壁面が弱い場合は、壁がへこんだり、抜けたりする恐れがありますのでご注意下さい。
- ◇ 補助キャップを使用すると壁に傷が付きます。

1. 本体を取り付ける両側の壁に型紙(補助キャップ用)を当て、+の中心に鉛筆等でマークして下さい。
※型紙は矢印を下に向けて、矢印の先端は床面に付けて下さい。

2. 図1で付けたマークに補助キャップの穴を合わせてネジで固定して下さい。ネジはプラスドライバーで締めて下さい。反対側の壁にも同じように取り付けて下さい。(計4箇所)



3. 本体の中央部を上げながら、片側だけ補助キャップに付けて下さい。反対側の調節ボルトと壁の間が19mmになるように調節ボルトの長さを調節して下さい。調節ボルトの長さは上下同じ長さにして下さい。※本体の中央を下げた時に調節ボルトの長さが壁から60mm以内になっていることを必ず確認して下さい。

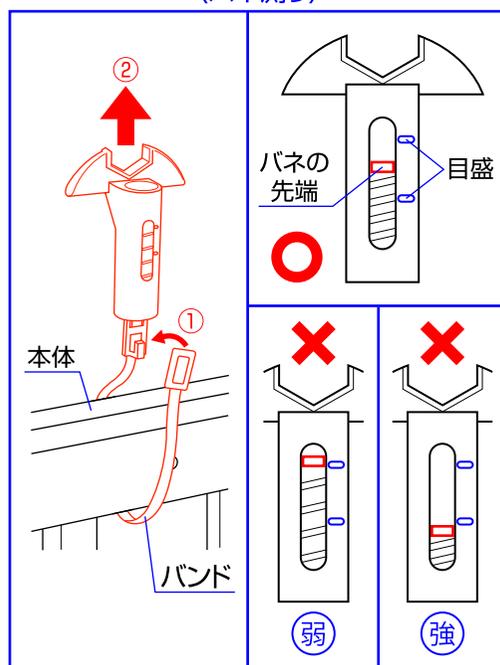
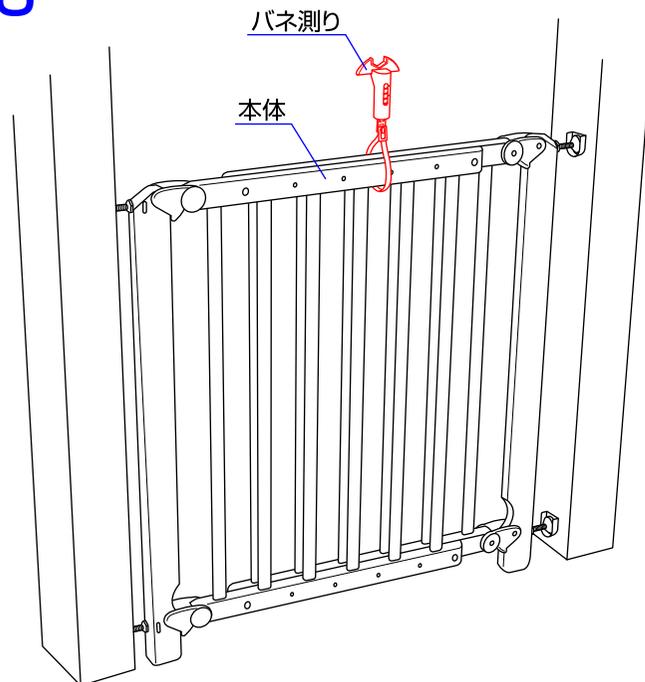


4. 調節ボルトの長さが決まりましたら、スパナで調節ボルトの調節ナットを確実に締めて下さい。

5. 本体の中央部を下げて壁に固定して下さい。※本体を取り外す場合は本体の中央部を持ち上げて下さい。

6

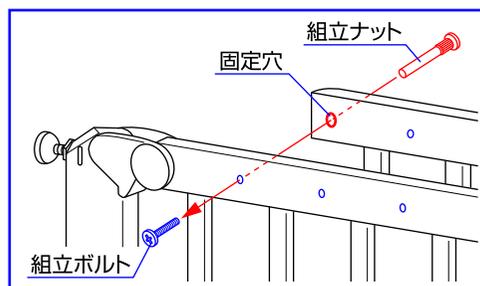
〈バネ測り〉



6. ①本体上部の中央にバネ測りのバンドを巻き付け、②バネ測りを引っ張り上げて下さい。バネ測りのバネの先端が目盛と目盛の中間位置に来るまで引っ張り上げることができれば、取付強度はOKです。バネの先端が目盛の中間位置より上で外れてしまう場合や、バネの先端が目盛の中間位置よりも下にくる場合は調節ボルトの長さを調節して下さい。

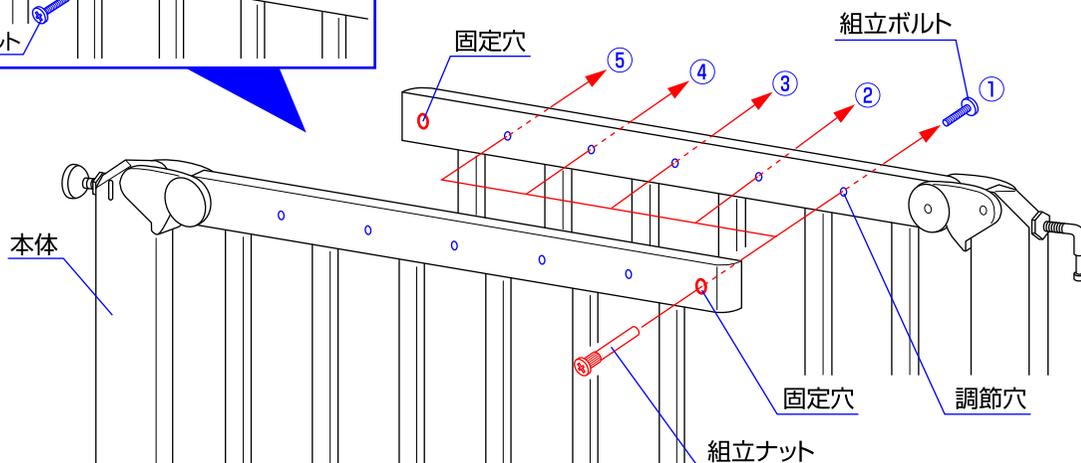
※本体の使用中に緩んでくる場合がありますので、定期的に取り付強度を確認して下さい。

取付サイズ(開閉式扉)



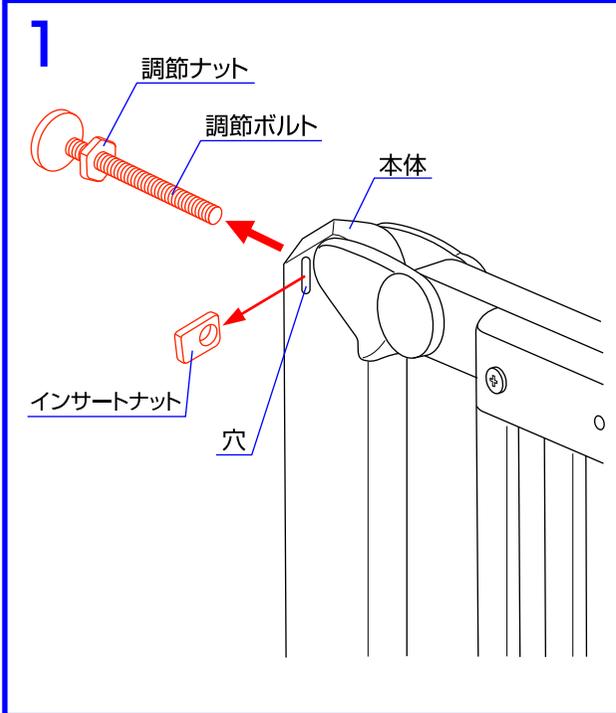
〈取付サイズ〉

- | | | |
|---|---------|----------|
| ① | 73.0cm | ~80.0cm |
| ② | 80.0cm | ~87.5cm |
| ③ | 87.5cm | ~95.0cm |
| ④ | 95.0cm | ~102.5cm |
| ⑤ | 102.5cm | ~109.5cm |

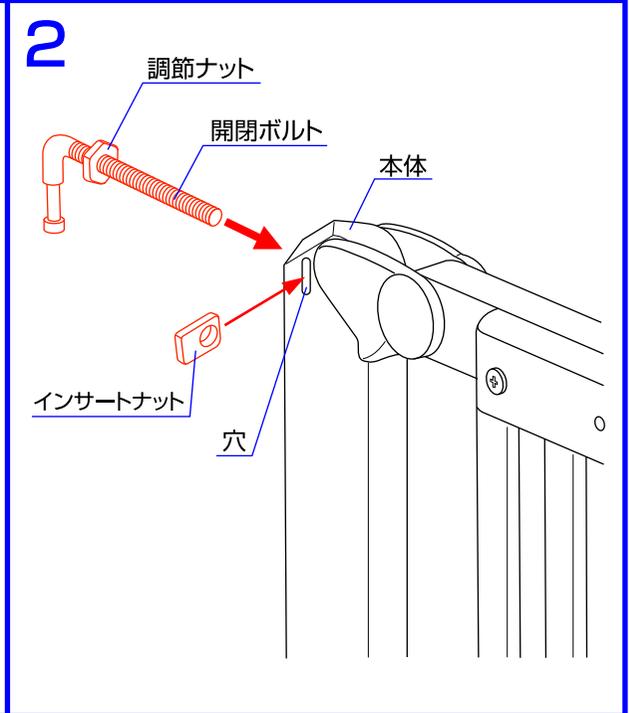


◇本体の固定穴に組立ナットを差し込み、好みのサイズの調節穴に合わせて組立ボルトで固定して下さい。反対側、下側も同じように固定して下さい。(計4箇所)※確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

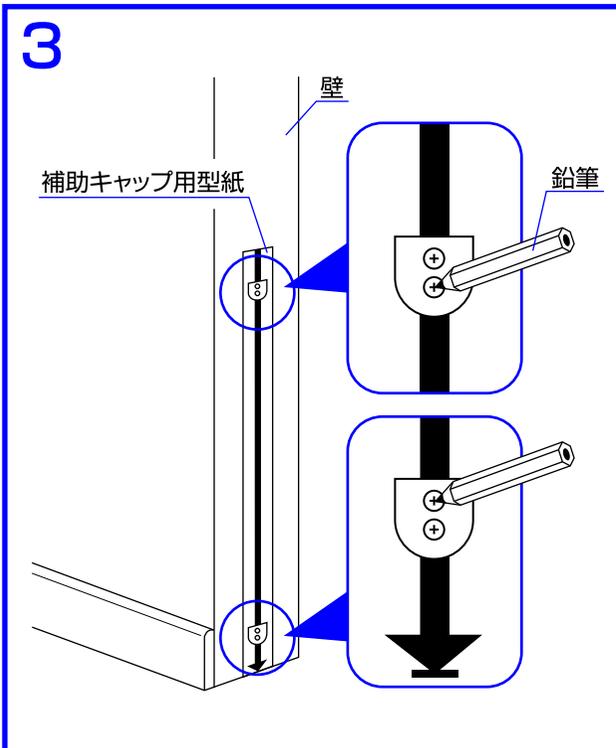
取付方法(開閉式扉)



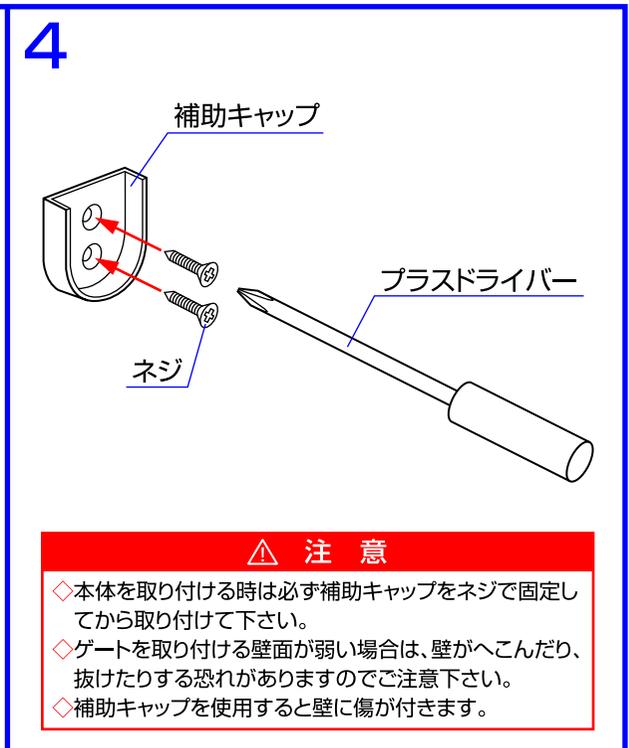
1. 本体片側の上下に付いている調節ボルト2個を取り外し、調節ボルトから調節ナットを取り外して下さい。本体の穴にインサートナットが入っていることを確認して下さい。



2. 開閉ボルトに調節ナットを取り付け、本体片側の上下の穴にインサートナットを差し込み、開閉ボルトを2個取り付けて下さい。



3. 本体を取り付ける片側の壁に補助キャップ用型紙を当て、+の中心に鉛筆等でマークして下さい。
※型紙は矢印を下に向けて、矢印の先端は床面に付けて下さい。

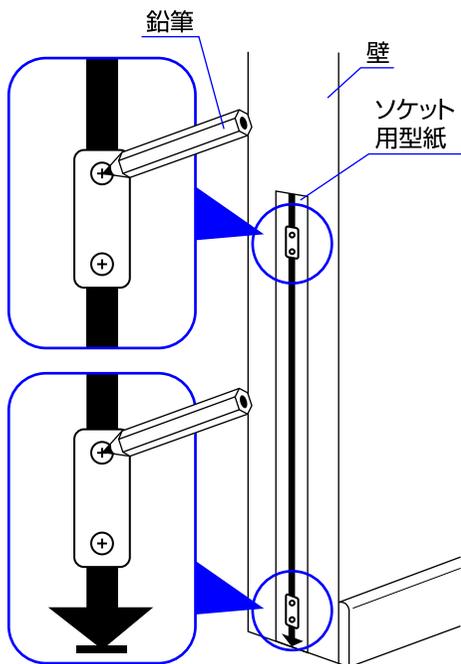


△ 注意

- ◇ 本体を取り付ける時は必ず補助キャップをネジで固定してから取り付けて下さい。
- ◇ ゲートを取り付ける壁面が弱い場合は、壁がへこんだり、抜けたりする恐れがありますのでご注意下さい。
- ◇ 補助キャップを使用すると壁に傷が付きます。

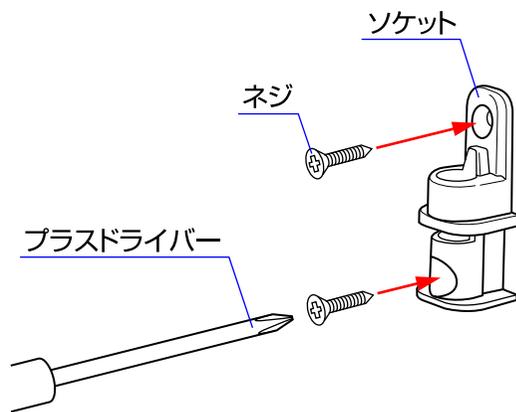
4. 図1で付けたマークに補助キャップの穴を合わせてネジで固定して下さい。ネジはプラスドライバーで締めて下さい。(計2箇所)

5



5.反対側の壁にソケット用型紙を当て、+の中心に鉛筆等でマークして下さい。
※型紙は矢印を下に向けて、矢印の先端は床面に付けて下さい。

6

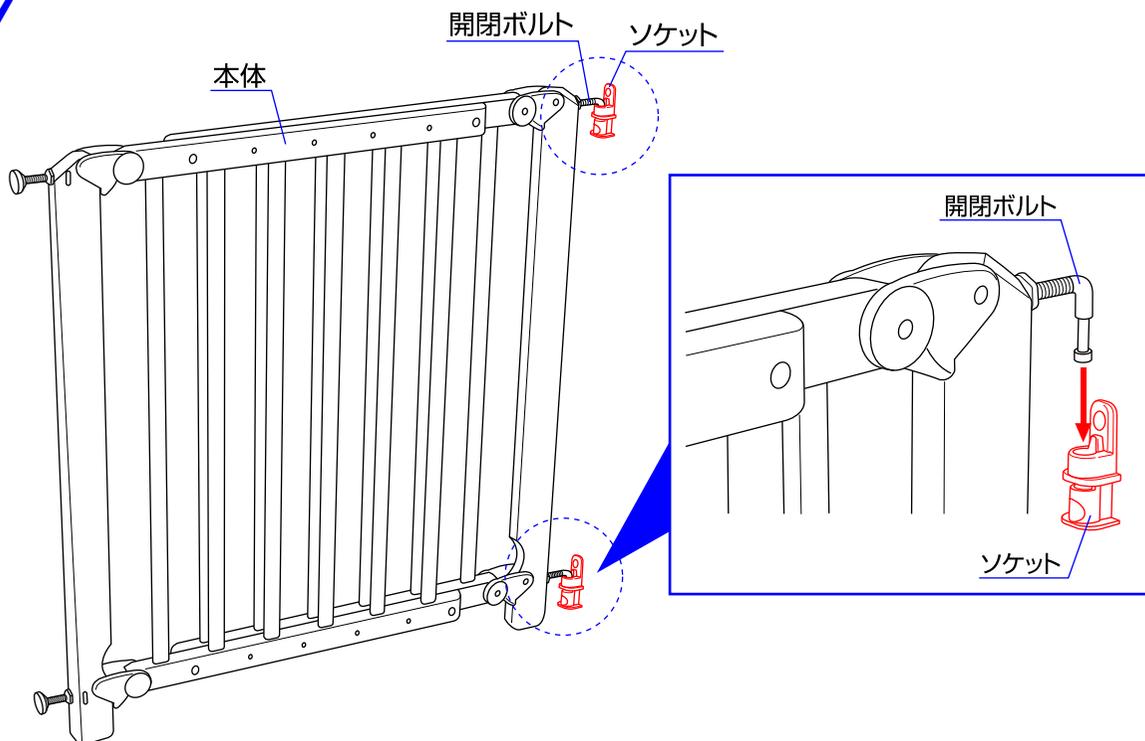


△ 注意

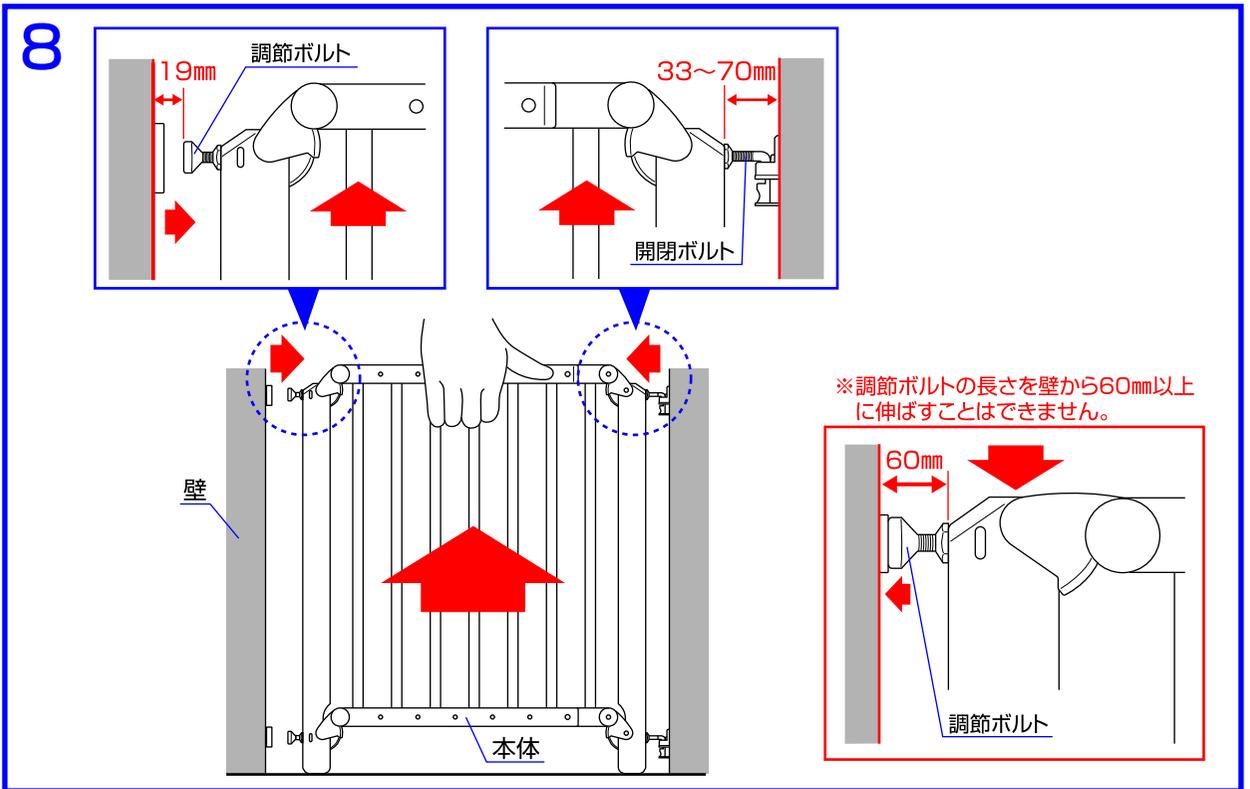
- ◇ゲートを取り付ける壁面が弱い場合は、壁がへこんだり、抜けたりする恐れがありますのでご注意下さい。
- ◇ソケットを使用すると壁に傷が付きます。

6.図5で付けたマークにソケットの穴を合わせてネジで固定して下さい。ネジはプラスドライバーで締めて下さい。(計2箇所)

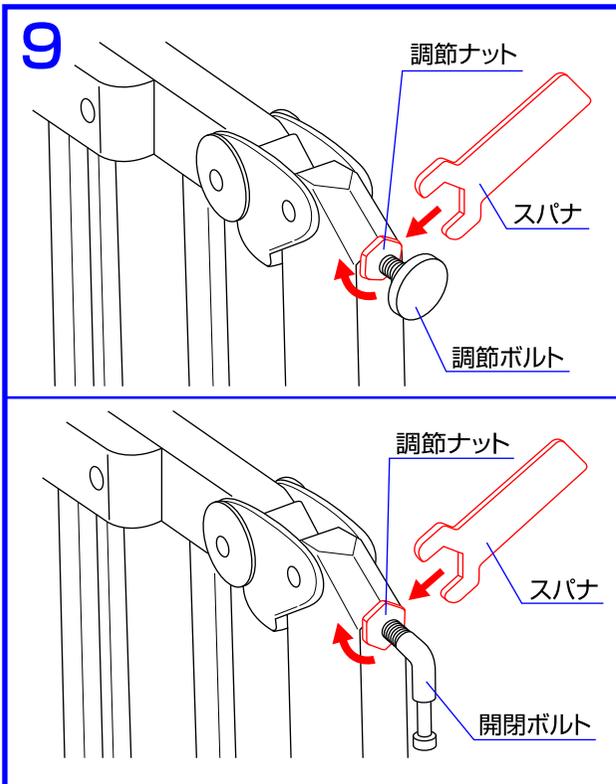
7



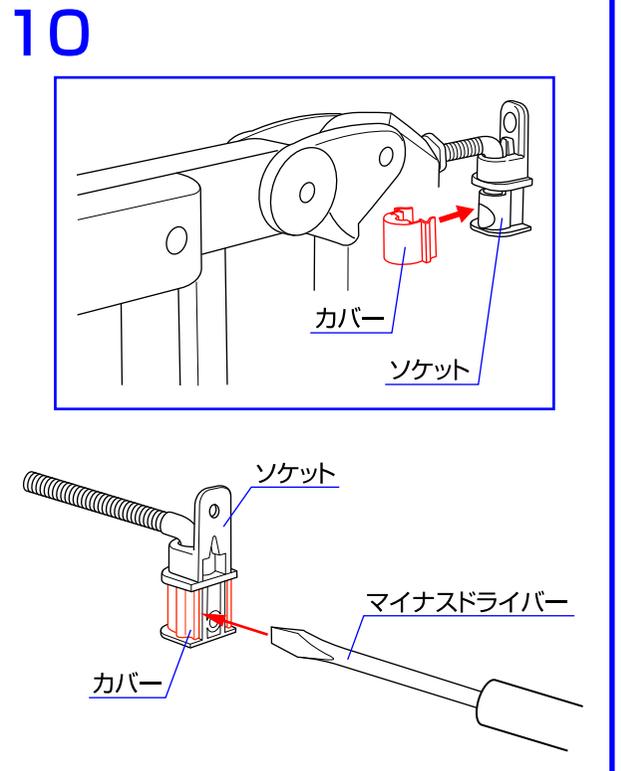
7.本体上下の開閉ボルトを壁に取り付けたソケットに差し込んで下さい。



8. 本体の中央部を上げて下さい。調節ボルトの長さが壁から19mmになるように調節して下さい。開閉ボルトの長さは壁から33mm以上~70mm以内で調節して下さい。※本体の中央を下げた時に調節ボルトの長さが壁から60mm以内になっていることを必ず確認して下さい。※取付強度をバネ測りで必ず確認して下さい。(P4.図6参照)

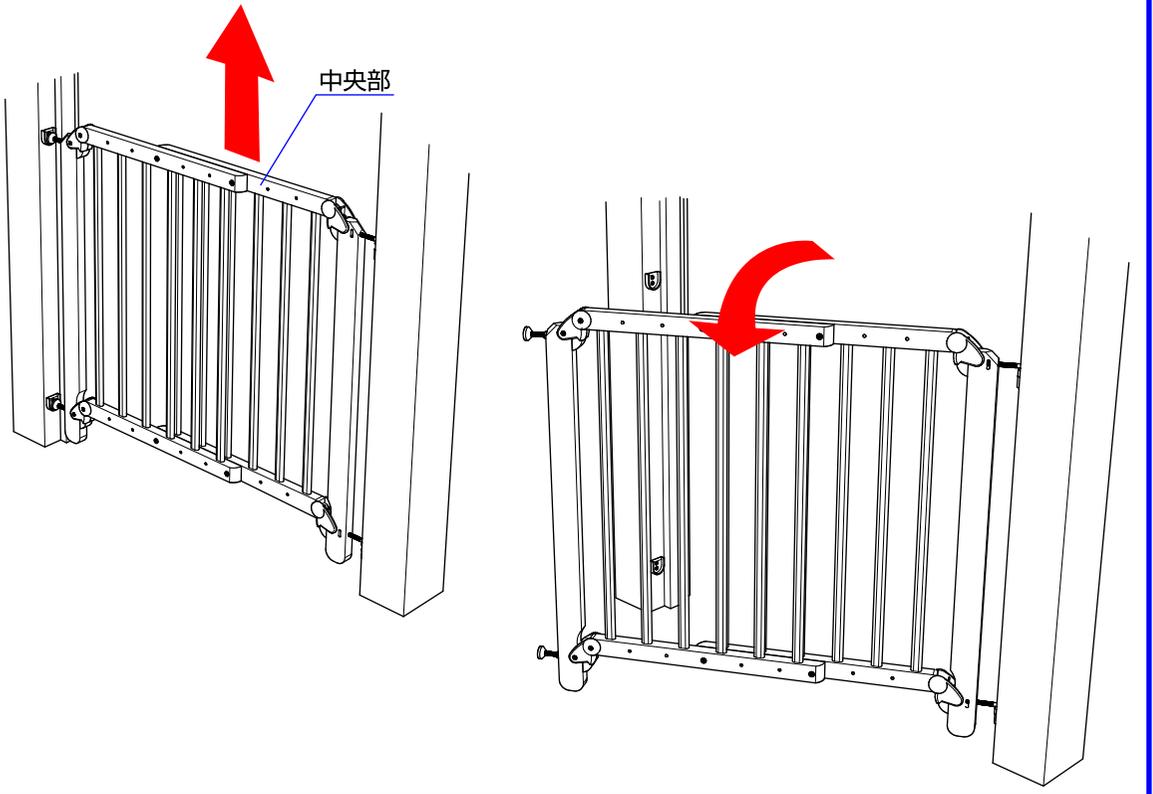


9. 調節ボルトと開閉ボルトの長さが決まりましたら、スパナで調節ナットを確実に締めて下さい。



10. 上下のソケットにカバーを取り付けて下さい。ソケットからカバーを取り外す場合は、ソケットとカバーの間にマイナスドライバーを差し込んで下さい。

11



11.ゲートを開閉する場合はゲートの中央部を持ち上げて開閉して下さい。※扉を開閉する時はお子様には十分ご注意下さい。

お手入れ方法

- ◇本体の汚れは、水で湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐ為に水濡れ等を避けて下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇本体を長い間日光に当てますと変色する場合がありますので注意して下さい。
- ◇定期的に部品がなくなっていないか、サビは発生していないか点検して下さい。

※お気づきの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
 ◇製品の廃棄については各市町村の処分方法に従って下さい。

KATOJI[®]

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)